

腹腔鏡下腹壁癭痕ヘルニア手術クリニカルパス

様

	手術前日（入院）／	手術当日／	術後1日目／	術後2日目／	術後3日目／	術後4日目／	術後5日目／退院
観察		手術後、熱・脈・血圧を定期的に測定します 呼吸や吐き気の有無を観察します 手術後創部の観察を行います	看護師が体温・血圧などを定期的に観察します 				
安静	制限はありません	手術後6時間ははベッド上で過ごします 手術6時間後からトイレ歩行できます 	制限はありません 				
食事	夕食は消化の良い食事を食べます  21時以降より絶食となります 	手術予定3時間前まで飲水できます  手術3時間後から飲水できます	朝食より普通食が始まります 				
清潔	入浴またはシャワーに入れます 爪の長い人は爪を切ります		体を拭くことができます 看護師が傷を観察します 背中中の管を抜去後、シャワーに入ることができます				
排泄		6時間後にトイレに行けます それまでは尿器を使用します					
診察 処置	へそをきれいにします	手術後、病棟に戻り回復室に入ります 心電図モニターや、必要時には酸素を使用しま す	創部の観察を行います 				
検査	手術に必要な追加の検査をすることがあります		血液検査・レントゲンを 行います				
薬物療法	下剤をのみます	手術室で点滴を入れます（手術が午後の場合は 朝から点滴を行います） 手術時、背中に管を入れ、そこから痛み止めの 薬を入れます。その薬だけでは不十分な場合は 他の鎮痛剤を使いますので、看護師に伝えてく ださい。	痛み止めを飲みます	点滴を終了しま す 背中中の管を抜き ます			
説明	入院中の注意点・手術に関する説明などを看護師 が行います 	手術後、医師よりご家族へ電話で説明がありま					退院後の注意点について 説明します
指導	今後の治療計画についての説明書を手渡します	 	薬剤師から薬の説明があります				
目標	手術の目的・麻酔・術後の経過などがわかる 不安・疑問などを伝えられる	痛み、吐き気、不安、疑問を医療者に伝えられ、苦痛を最小限に抑えることができる					退院後の生活がイメージで き、不安や疑問を医療者に伝 えることができる

・わからないことがあれば、遠慮なくお尋ねください。
・症状・状態に応じて予定通りにならないことがあります。その場合は、その都度説明します。